

2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年9月24日

上 場 会 社 名 株式会社 あさひ 上場取引所 東

コード番号 3333 URL https://www.cb-asahi.co.jp/

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下田 佳史

問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)古賀 俊勝 (TEL)06(6923)7900

四半期報告書提出予定日 2019年10月1日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の業績(2019年2月21日~2019年8月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	l益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	34, 047	0. 4	3, 795	△10.8	3, 910	△9.2	2, 618	△9.4
2019年2月期第2四半期	33, 915	6. 5	4, 256	7. 5	4, 305	7.4	2, 890	8. 0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2020年2月期第2四半期	100. 34	_
2019年2月期第2四半期	110. 49	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円		%
2020年2月期第2四半期	37, 868	28, 005	74. 0
2019年2月期	36, 781	26, 134	71. 1

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 28,005百万円 2019年2月期 26,134百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	
2019年2月期	_	0.00	-	18. 00	18. 00	
2020年2月期	_	0.00				
2020年2月期(予想)			_	16.00	16. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2019年2月期期末配当金の内訳 普通配当金16円 創業70周年記念配当2円

3. 2020年2月期の業績予想(2019年2月21日~2020年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利:	益	経常利	益	当期純和	J益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 鋃	践
通期	61, 200	6. 5	4, 200	7. 3	4, 300	6.8	2, 700	14. 4	103. 22	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

④ 修正再表示

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期2Q	26, 240, 800株	2019年2月期	26, 240, 800株
2	期末自己株式数	2020年2月期2Q	161, 940株	2019年2月期	82, 750株
3	期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期2Q	26, 097, 784株	2019年2月期2Q	26, 158, 050株

: 無

(注) 自己株式数には、役員報酬BIP信託が所有する当社株式(2020年2月期2Q 161,590株、2019年2月期82,400株)を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 2
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期財務諸表及び主な注記
(1) 四半期貸借対照表
(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間 ······6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)g
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)
3. 補足情報
(1) 仕入実績
(2) 販売実績

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間は、国内の一般用自転車販売台数の減少傾向が続くなか、当社では天候不順の影響により客数が伸び悩むなど、厳しい経営環境におかれました。

商品分野別の売上高につきましては、一般用自転車の販売台数は減少しましたが、スポーツサイクル、電動アシスト 自転車では通勤・通学需要の増加に伴い販売が好調に推移し、パーツ・アクセサリーの販売も増加したことにより、全 体の売上高は前年並となりました。

商品施策としては、本年創業70周年の節目の年を迎えたことを記念し、GIANT(ジャイアント)のカーボンロードバイク「TCR ADVANCED PRO 1」やLOUIS GARNEAU(ルイガノ)の通学仕様車「MULTIWAY 26」など、海外スポーツサイクルブランドとコラボレーションした70周年記念特別モデルを発表しました。

また、電動アシストスポーツサイクル (E-スポーツバイク) 体験型店舗である京都市の洛西口店では、ツーリングやバイクパッキングなど自転車旅行関連のラインナップを追加し、自転車とアウトドアを融合させた、より深い自転車の楽しみ方を提案できる売り場を構築しました。

なお、新たな取り組みとしまして、7月からスマホ決済サービス「PayPay」の導入により、多様化する決済方法への対応を図ると共に、当社がインターネット上で運営する「サイクルベースあさひYahoo!店」でも「ネットで注文、お店で受取りサービス」を開始するなど、お客様の利便性を向上させるサービスを拡充しました。

店舗展開につきましては、関東地域に1店舗、中国地域に1店舗、四国地域に1店舗を出店し、FC店については、中部地域の2店舗、近畿地域の1店舗、九州地域の1店舗を退店しました。また、中部地域のFC店1店舗を直営店に変更しました。この結果、当第2四半期会計期間末の店舗数は直営店453店舗、FC店19店舗のあわせて472店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期における売上高は34,047,705千円(前年同四半期比0.4%増)となりました。また、営業利益は3,795,578千円(前年同四半期比10.8%減)、経常利益は3,910,608千円(前年同四半期比9.2%減)、四半期純利益は2,618,703千円(前年同四半期比9.4%減)となりました。

なお、当社の事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して1,087,577千円増加し、37,868,748千円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して1,204,980千円増加し、17,752,157千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,415,742千円、売掛金の増加346,215千円、商品の減少1,325,915千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して117,403千円減少し、20,116,590千円となりました。これは主に、差入保証金の増加57,972千円、建設協力金の減少63,379千円、建物の減少75,727千円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して783,163千円減少し、9,863,294千円となりました

流動負債は、前事業年度末と比較して631,247千円減少し、8,792,836千円となりました。これは主に、未払費用の増加232,609千円、未払法人税等の増加463,760千円、賞与引当金の増加57,853千円、短期借入金の減少1,500,000千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して151,916千円減少し、1,070,458千円となりました。これは主に、長期借入金の減少125,000千円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して1,870,741千円増加し、28,005,454千円となりました。これは主に、当第2四半期純利益による増加2,618,703千円、剰余金の配当による減少472,328千円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比較して2,403,639千円増加し、5,290,047千円(前年同四半期比3.1%減)となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,165,518千円(前年同四半期比15.9%減)となりました。主な増加要因は、税引前四半期純利益3,903,439千円、減価償却費621,634千円、たな卸資産の減少額1,468,291千円等によるものであります。また、主な減少要因は、売上債権の増加額346,215千円、株主優待引当金の減少額49,498千円、法人税等の支払額918,864千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は554,933千円(前年同四半期比15.1%減)となりました。これは主に、新規出店に係る有 形固定資産の取得による支出388,923千円、差入保証金の差入による支出157,936千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,206,946千円(前年同四半期比11.5%減)となりました。これは主に、短期借入金の減少額1,500,000千円、配当金の支払額471,630千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の業績予想については、2019年4月1日付「2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました通期の予想数値に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2019年2月20日)	当第2四半期会計期間 (2019年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 890, 106	5, 305, 848
売掛金	1, 841, 490	2, 187, 705
商品	10, 244, 525	8, 918, 610
未着商品	775, 616	654, 702
貯蔵品	82, 404	60, 942
その他	713, 993	625, 307
貸倒引当金	△960	△960
流動資産合計	16, 547, 177	17, 752, 157
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8, 464, 756	8, 389, 029
土地	3, 020, 753	3, 083, 942
その他(純額)	921, 109	710, 774
有形固定資産合計	12, 406, 619	12, 183, 746
無形固定資產	407, 514	385, 858
投資その他の資産		
差入保証金	4, 719, 315	4, 777, 288
建設協力金	1, 331, 159	1, 267, 780
その他	1, 377, 029	1, 509, 081
貸倒引当金	△7, 645	△7, 165
投資その他の資産合計	7, 419, 860	7, 546, 985
固定資産合計	20, 233, 993	20, 116, 590
資産合計	36, 781, 171	37, 868, 748

(単位: 千円)

		(単位:十円)
	前事業年度 (2019年2月20日)	当第2四半期会計期間 (2019年8月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 698, 253	2, 670, 900
短期借入金	1, 500, 000	_
1年内返済予定の長期借入金	250, 000	250, 000
未払法人税等	1, 061, 566	1, 525, 32
賞与引当金	787, 542	845, 39
株主優待引当金	97, 055	47, 55
商品保証引当金	80, 721	80, 77
資産除去債務	_	4, 24
その他	2, 948, 944	3, 368, 63
流動負債合計	9, 424, 083	8, 792, 83
固定負債		
長期借入金	187, 500	62, 50
株式報酬引当金	104, 000	116, 00
商品保証引当金	25, 960	25, 98
資産除去債務	535, 812	545, 11
その他	369, 101	320, 85
固定負債合計	1, 222, 374	1, 070, 45
負債合計	10, 646, 458	9, 863, 29
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 061, 356	2, 061, 35
資本剰余金	2, 165, 171	2, 165, 17
利益剰余金	22, 034, 749	24, 181, 12
自己株式	△120, 387	△230, 70
株主資本合計	26, 140, 889	28, 176, 94
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△6, 176	△171, 49
評価・換算差額等合計	<u></u>	△171, 49
純資産合計	26, 134, 713	28, 005, 45
負債純資産合計	36, 781, 171	37, 868, 74

(2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 2018年2月21日 至 2018年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)
売上高	33, 915, 758	34, 047, 705
売上原価	16, 935, 249	16, 877, 041
売上総利益	16, 980, 509	17, 170, 664
販売費及び一般管理費	12, 724, 073	13, 375, 085
営業利益	4, 256, 435	3, 795, 578
営業外収益		
受取利息	26, 521	25, 745
受取家賃	52, 314	49, 131
受取補償金	9, 733	16, 989
その他	24, 454	74, 560
営業外収益合計	113, 023	166, 426
営業外費用		
支払利息	2,029	467
不動産賃貸原価	44, 077	40, 400
その他	18, 235	10, 529
営業外費用合計	64, 342	51, 397
経常利益	4, 305, 116	3, 910, 608
特別損失		
固定資産除売却損	275	2, 920
減損損失	1,799	4, 248
特別損失合計	2,075	7, 169
税引前四半期純利益	4, 303, 041	3, 903, 439
法人税、住民税及び事業税	1, 518, 000	1, 366, 901
法人税等調整額	△105, 035	△82, 165
法人税等合計	1, 412, 964	1, 284, 735
四半期純利益	2, 890, 076	2, 618, 703

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		()//L ~ []
	前第2四半期累計期間 (自 2018年2月21日 至 2018年8月20日)	(単位:千円) 当第2四半期累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	4, 303, 041	3, 903, 439
減価償却費	597, 741	621, 634
減損損失	1, 799	4, 248
長期前払費用償却額	7, 732	8, 738
建設協力金の家賃相殺額	156, 197	157, 860
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11, 312	△480
賞与引当金の増減額 (△は減少)	122, 821	57, 853
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△48, 898	△49, 498
商品保証引当金の増減額(△は減少)	4, 244	78
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	12,000	12, 00
受取利息及び受取配当金	△26, 521	$\triangle 25,74$
支払利息	2, 029	46
受取補償金	$\triangle 9,733$	△16, 98
固定資産除売却損益(△は益)	275	2, 92
売上債権の増減額 (△は増加)	△568, 995	△346, 21
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1, 343, 534	1, 468, 29
未収入金の増減額 (△は増加)	27, 795	62, 07
仕入債務の増減額(△は減少)	△64 , 895	△34, 33
未払消費税等の増減額(△は減少)	605, 624	15, 69
未払金の増減額(△は減少)	△46, 998	△33, 76
未払費用の増減額(△は減少)	298, 169	232, 69
その他	△73, 702	30, 03
小計	6, 631, 950	6, 071, 00
利息及び配当金の受取額	39	4
利息の支払額	$\triangle 1,962$	△41
補償金の受取額	9, 733	13, 74
法人税等の支払額	△499, 683	△918, 86
営業活動によるキャッシュ・フロー	6, 140, 078	5, 165, 51

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
	(自 2018年2月21日 至 2018年8月20日)	(自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	主 2010年 0 月 20 日 /	主 2019年 8 月 20日)
	A 407 000	A 000 000
有形固定資産の取得による支出	△427, 230	△388, 923
無形固定資産の取得による支出	△82, 597	△49, 103
貸付けによる支出	△650	△3, 146
貸付金の回収による収入	1, 307	997
長期前払費用の取得による支出	△17, 633	$\triangle 2,413$
差入保証金の差入による支出	△135 , 487	△157, 936
差入保証金の回収による収入	8, 694	45, 592
投資活動によるキャッシュ・フロー	△653, 597	△554, 933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2, 000, 000	$\triangle 1,500,000$
長期借入金の返済による支出	△125, 000	△125, 000
自己株式の取得による支出	<u> </u>	△110, 316
配当金の支払額	△367, 577	△471, 630
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2, 492, 577	△2, 206, 946
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2, 993, 903	2, 403, 639
現金及び現金同等物の期首残高	2, 466, 856	2, 886, 408
現金及び現金同等物の四半期末残高	5, 460, 759	5, 290, 047

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 仕入実績

当第2四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	12, 928, 367	97. 5
パーツ・アクセサリー	2, 351, 575	118. 1
その他	347, 271	78. 3
合計	15, 627, 214	99. 6

⁽注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	24, 579, 786	99. 2
パーツ・アクセサリー	5, 940, 214	103. 7
ロイヤリティ	90, 328	93. 3
その他	3, 437, 376	103. 4
合計	34, 047, 705	100. 4

⁽注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

² 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。